

中小企業経営者

知的財産担当

研究開発部門

ベンチャー企業

弁理士

経営企画部門

ある時刻にその電子データが存在し、それ以降改ざんされていないことを証明する技術としてタイムスタンプがあります。

本セミナーでは企業内のノウハウ(技術的知識・情報)の保護の重要性と、その方法の一つとしてタイムスタンプが有効であることを、仮想事例を通して専門家が分かりやすく解説します。

また、タイムスタンプ導入へのヒントとして頂けるようタイムスタンプサービスの種類やコストについても概観します。

日本弁理士会関西会 × INPIT-KANSAI

中小企業こそ知っておきたい！



ノウハウ保護

2023年 **3月3日** [金] 15時00分～16時50分

15:00～ 講演「情報管理によるノウハウ保護(仮)」
15:45～ 講演「タイムスタンプによるノウハウ保護」
16:45～ 質疑応答

- 参加無料
- オンラインLive配信 (Zoom)
- 事前申込制 ※先着100名

講師

深町 裕一

INPIT-KANSAI 知的財産戦略エキスパート

総合電機メーカー出身。
知的財産管理部門にて出願権利化、特許調査、知財管理業務に携わった。IPランドスケープによる経営戦略・事業戦略策定支援や情報管理体制の整備、子会社化した海外企業の知財管理強化にも力を注いだ。その後、大学において企業との特許ライセンスの条件交渉や契約作成など、技術移転業務に従事。

小沼 良平

日本弁理士会関西会 弁理士

通信機器メーカーにて通信方式、暗号方式の研究開発に従事。その後弁理士登録。日本弁理士会では産業標準委員会に所属し、特許と標準の関係などの理解と普及に努めた。現在、特許、商標の権利化実務(国内外)を通じて企業支援を行いつつ、日本弁理士会関西会においてノウハウ保護を目的としたタイムスタンプの利用促進について調査をしている。

お申込み
お問合せ

右のQRコードを読み取り、応募フォームからお申込みください。前日までに視聴URLをご案内します。
お申込期限:3月1日(水)17時まで ※先着100名に達し次第、締め切らせていただきます
主催:独立行政法人 工業所有権情報・研修館 近畿統括本部 (INPIT-KANSAI)
共催:日本弁理士会関西会
問合せ先:06-6147-2811 E-mail:ip-js01@inpit.go.jp

